

年末の「し尿くみ取り」を依頼する場合は、12月25日(木)午後5時までに、(有)日野環境(☎096(293)2156)に連絡してください。

■年々始日程表

★=特別開放日

期日	ごみ収集	し尿くみ取り	個人持ち込み	
			燃やすごみ 可燃性粗大ごみ (東部清掃工場)	資源物 不燃・埋立ごみ 不燃性粗大ごみ (環境美化センター)
23日(火・祝)	可燃物収集 (CD地区)	休 み	★ 8:30 ~ 17:00	★ 8:30 ~ 17:00
24日(水)~26日(金)	平常どおり	平常どおり	8:30 ~ 17:00	8:30 ~ 17:00
27日(土)	休 み	平常どおり	★ 8:30 ~ 17:00	★ 8:30 ~ 17:00
28日(日)	休 み	休 み	★ 8:30 ~ 17:00	★ 8:30 ~ 17:00
29日(月)	可燃物収集 (AB地区)	休 み	★ 8:30 ~ 17:00	★ 8:30 ~ 17:00
30日(火)	可燃物収集 (CD地区)	休 み	★ 8:30 ~ 17:00	★ 8:30 ~ 17:00
31日(水)	休 み	休 み	休 み	休 み
平成27年1月1日(木) ~1月4日(日)	休 み	休 み	休 み	休 み
1月5日(月)	平常どおり	平常どおり	8:30 ~ 17:00	8:30 ~ 17:00

※上記期間以外、東部清掃工場および環境美化センターは正午から午後1時まででは受付を行っていません。

■家庭の節電メニュー例 (経済産業省ホームページ参照)

それぞれのご家庭や事業所で無理なく実施できるものを確認し、記載内容を目安にご協力をお願いします。

節電メニュー	
エアコン	・重ね着などをして、室温20℃を心がけましょう。 ・窓には厚手のカーテンを掛けましょう
照明	・不要な照明はできるだけ消しましょう
テレビ	・画面の輝度を下げましょう。 ・必要な時以外は消しましょう。
冷蔵庫	・冷蔵庫の設定を「弱」に変えましょう。 ・扉を開ける時間をできるだけ減らしましょう。 ・食品をつめこまないようにしましょう。
ジャー炊飯器	・早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊きましょう。 ・保温機能は使用せずに、よく冷ましてから冷蔵庫に保存しましょう。
待機電力	・リモコンではなく、本体の主電源を切りましょう。 ・使わない機器はプラグを抜いておきましょう。
ライフスタイル	・夕方に電気製品の使用が重ならない家事の段取りを組みましょう。 ・温湿度計をつけて、室温の管理(20℃)を行いましょう。
暖房機器	・電気カーペットは人のいる部分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にするよう心がけましょう。 ・エアコンのフィルターを定期的(2週間に1回程度)に掃除しましょう。 ・こたつは、上掛けなどを活用し、暖気を逃さないようにしましょう。
洗濯機	・容量の80%程度をめやすにまとめ洗いをしましょう。
パソコン	・省電力設定を活用しましょう。
掃除機	・夕方のピーク時はモップやホウキを使ってみましょう。

年末年始の「ごみ収集」と「し尿くみ取り」

ご注意ください！

- ①ごみ収集が休みの期間は、絶対にごみを出さないでください。
- ②年末の「し尿くみ取り」を依頼する場合は、12月25日(木)午後5時までに、(有)日野環境(☎096(293)2156)に連絡してください。
- ③個人で東部清掃工場や環境美化センターに持ち込む場合は、時間に余裕を持ってお願いします。また、搬入量に応じて処分手数料が必要な場合もあります(ごみカレンダーの最終ページも参照ください)。
- ④ごみ搬入車両は4トン車以下に限り、可燃性粗大ごみは金属やガラス類をはずして東部清掃工場へ搬入してください。
- ⑤個人持ち込みの連絡先

- 燃やすごみ 東部清掃工場 ☎096(293)5245
- 資源物・不燃・埋立ごみ 環境美化センター ☎096(293)1222

地球温暖化が深刻化しています

■地球温暖化の現象
世界では、次のように地球温暖化の問題が深刻になっていきます。
○頻発する異常気象 世界各地で、強い台風、集中豪雨、干ばつ、熱波などの異常気象による災害が頻発しています。
○溶ける氷、上昇する海面 北極や南極の氷床が減少し、海面上昇率が大きくなっています。
○世界平均気温の上昇 この100年で0.7℃上昇し、近年になるほど加速しています。

74℃上昇し、近年になるほど加速しています。○二酸化炭素濃度の変化 化石燃料を大量に燃やしてエネルギーを得る生活により、二酸化炭素の排出量が増加し、濃度が増え続けています。○森林の減少 二酸化炭素の吸収源である森林が減少しています。

国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の報告書では、地球温暖化の主な要因は人間の生活・活動を起源とする温室効果ガスの増加による可能性が極めて高いとされています。このままでは、今後さらに気温が上昇し、海面水位の上昇も予測されます。また、食料生産量にも影響し、人間の生活に影響を及ぼすことが懸念されます。

※地球温暖化問題について、詳しくは環境省のホームページをご覧ください。
環境省「地球環境・国際環境協力」
<http://www.env.go.jp/earth/>

身の回りでできる取り組み

地球温暖化対策として、世界規模での取り組みがなされていますが、私たち一人ひとりが温暖化の問題を真剣に考え、ご家庭や事業所のできる、無駄のないエネルギー利用・資源の利用を実践していくことが不可欠です。

節電・省エネのご協力をお願いします

10月31日、政府による「冬季の省エネルギー対策」が決定されました。
九州電力管内では、皆さんの節電の取り組みなどを前提に、電力の安定供給を確保できる見通しですが、厳冬による電力需要の急増、火力発電所などのトラブルが発生した場合に、安定供給できない可能性も懸念されます。そこで、数値目標は設けない節電の協力と省

エネルギーの推進を、ご家庭や事業所でお願います。
■節電期間
12月1日(月)~3月31日(火)の平日
午前8時~午後9時
ただし、12月29日(月)~1月2日(金)を除きます。

■節電にあたっての注意点
皆さんのご事情に合わせて、生活・健康や経済活動に無理のない範囲で可能な限り、節電のご協力をお願いします。

毎日の生活の中で、どのように節電すればいいのですか？
国・県・九州電力のホームページで、身の回りでできる節電・省エネの方法を確認することができます。その一部を紹介します。

- 国「節電go.jp」
<http://setuden.go.jp/>
- 熊本県「くまもと県民節電所」
<http://kumamoto-setuden.jp/portal/>
- 九州電力「省エネ快適ライフ」
<http://www.kirelife.net/pages/index.html>

ごみの分別、減量化をお願いします

可燃ごみを減らし、資源ごみとの分別を行うことは、環境にかかる負担を減らすことにつながります。特に資源ごみについては、ほぼリサイクルすることが可能です。
新年へ向けて大掃除をするこの時期、再度分別の確認を行い、できるだけごみを減らす取り組みをお願いします。
生ごみについても、ひと絞りすることによって、焼却量の減量につながります。あわせて取り組みをお願いします。